

戦争画は稚拙な線描による岩絵の昔から、今日に至るまで描かれ続けている。そして戦争画の歴史的な傑作のほとんどが、戦争を謳歌する絵画ばかりである。故に戦争画の傑作は、戦争を肯定すると言っても言いすぎではない。では平和画は存在するであろうか？もちろん戦争画以外の作品の全ては平和(時)画である。しかし積極的な意味での平和作品とは言えない。戦争中のポスターには、若者達を戦場に駆り立てる名画(?)が少なくない。しかし平和を訴える表現は、常にハトばかりなのである。もっと積極的な平和作品があっただろう。

「芸術—平和への対話」展 ここにも従来見られた二つの傾向の作品がある。一つは戦争の悲惨さを思い出させる手法の作品群、もう一つは平和な家庭の尊さを確認する手法の作品群とである。しかしそれだけでなく、第三の作品群も含まれている。そしてそれは発見しようとする人の目には、それとはっきり解かるはずである。そしてたった一点でもそれを発見した人は、力によって屈伏させる蛮行を、戦争という暴力を外交の手段とうそぶく強者の理屈に対して、二度とごまかされはしない。平和のなんたるかをヴィジュアルに説得させる、その一点の作品を、今これを読むあなたに発見してほしいのである。

(平和展実行委員会 委員長)



平和展には、国内・国外作家による約200点の作品が展示されています。

シンポジウムシリーズ

パフォーマンスシリーズ

コンサートシリーズ

10/7 TUE

Nam June Paik



安土修三《消息学論考》
池田 一《Water-Plane#03》
ホール 他 PM3:00

加藤克朗+青山夏美
フルート ピアノ
曲 ロマンズ(ベートーベン)・フルートソナタ(フランク) 他
ホール PM6:00

9 THU

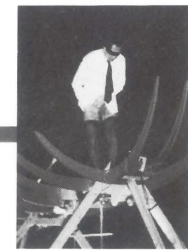
ナムジュン・パイク+山下洋輔
《平和コンサート》
ビデオパフォーマンスとジャズピアノによるジョイントコンサート
ホール・野外 PM6:00

岩村隆二+村田磨実子
フルート ピアノ
曲 ブラームス 他
ホール PM3:30

11 SAT

平和よりどり緑
コーラス、シンポジウム、高校生によるビデオ 他
曲 緑の意見広告の会
第4集会室 他 PM1:00

Gōshi Hamada



浜田剛爾
《記憶のO・PE・RA》
記念館前庭 PM6:00

ロックライブコンサート
曲 Jet Maybe・RUB-A-DUB BROS'・PTA'S・SABRINA・ランキングタクシー・吉野大作とプロステイチュート・高橋ゲタ夫・ノゲラ・セーボウ
ホール PM4:00

12 SUN

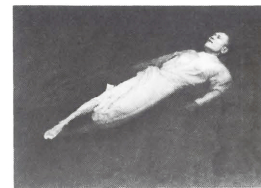
日本人の平和の観念
曲 針生一郎(和光大学教授) ルーベン・アビト(上智大学カトリック神父) 鄭 敬謨(評論家・シユアレヒム主宰) 他
ホール PM1:00

P Takesawa

平和展出品作品を語る
曲 クラウス・ホフマン(ウォルフスブルグ市立美術館長) 針生一郎(和光大学教授)
ホール PM6:30

室伏鴻+ヴィル・メルテン
エキゾテシズムや形式から遠く、肉体を貫くイデーを唯一の武器にヨーロッパを転戦するダンサーとポストミニマルの旗手ヴィル・メルテンの出会いがに。
ホール PM1:00
松沢 宥《水と火》
ホール PM4:00

Kōh Murobushi



ブラストラボーン神奈川
曲 ガフリエリ・ソナタ・アイルランド民謡
ロンドンデリー 他
曲 トランペット 板倉駿夫・松岡豊
ホルン 内藤正雄・萩原利啓
トロンボーン 磯部保彦
松土正一・中山芳夫
岸名和己・加藤一雄
遊坐真明
瀬尾浩之
尾崎光宏
ホール PM4:00

P Delahaye

19 SUN

平和展助成オークション
版画オークション・岡部徳三
第4集会室 PM1:00

草間 彌生
記念館前庭 PM3:00

Akio Suzuki



平和対話集会
曲 柴田敏隆(ナチュラリスト) 工藤幸雄(多摩美大教授)
ホール PM6:00

P Yoshida

鈴木昭男《音よみ》(予定)
SOUND EXHIBITION
ホール PM4:00

勝見誠金管五重奏+角田桂子
マリリンバ(ピアノ 青山夏美)
曲 M. ロックの組曲より J. ベーヴェルのソナタより 他
曲 セレナーデ(モーツァルト) 奥しきロマリン(クライスター) 子守歌(トルネ) アベ・マリア(シューベルト) 他
曲 勝見誠・湯本卓郎 石川めぐみ 白濱俊宏 角田雅裕
ホール PM1:00